

CQ WW (EXPLORER) エクスプローラー部門ルール

新しいエクスプローラー部門はインターネットで接続されたコンテスト局やその他の新たなテクノロジーを実験として取り入れてCQ WWコンテストに参加してもらうために設立されました。コンテストの開催時間、コンテストナンバーや得点計算はCQ WWの基本ルールが適用されます。エクスプローラー部門に追加で適用されるルールは以下のとおり:

1. 目的: 革新的な運用スキル、コンテスト局デザイン、テクノロジーの導入を促進する。
2. 参加部門(出力区分はハイパワーのみで合計1500Wを越えぬこと)
 - a) シングルオペレーター
 - b) マルチオペレーター
3. QSO発見ツールやQSOのための勧誘: シングルオペレーター、マルチオペレーターともに、パケット通信、インターネット、ローカルまたはリモートのスキーマ形のシステム、インターネットチャットルーム、ライブストリーム、ソーシャルメディア等の使用は許される。セルフスポッティングやスポットを依頼することはできない。全てのQSOはオンエアでなされていること。
4. 運用場所: 参加者は複数の送信場所、受信場所を使用することができる。全ての送信場所は同一エンティティに属しかつ同一CQゾーン内であること。リモート受信サイトはどこでも構わない。
5. 送信: エクスプローラー部門参加者の全てのQSOは同一のコールサインを使用していること。運用場所に関わらず一つのバンドで一波のみの送信が許される。送信波の占有帯域は、SSBコンテスト時は通常のSSB波、CWコンテスト時は通常のCW波の占有帯域を越えないこと。したがって、一つのバンドで複数の周波数帯を占有するマルチキャリアや時分割多重TDM信号の使用は禁止。またロックアップをかけていても一つのバンドで2つの周波数を占有することはできない。例えば、交互にCQを送信することで同一のバンドで複数の周波数を占有することはできない。
6. コントロールオペレーター: 送信を始める前に通常の注意事項の確認、例えばCQを送信し始める前に周波数が占有されていないかを確認するのは人間のコントロールオペレーターの責任です。自動化されたロボットステーションを使用の場合には特に重要です。このルールに従わずに混信を与えたとみなされた場合には失格となりコントロールオペレーターが翌年のCQ WWコンテストに参加できなくなることがあります。国境を越えたリモートオペレーションの場合は送信サイトの位置する国の法令を遵守すること。
7. ログ提出: ログの提出は cqww.com よりアップロードする。ログはカブリロ形式で次の行を含むこと: **CATEGORY-STATION: EXPLORER**
8. アワード: シングルオペレーターとマルチオペレーターの勝者には盾が贈られる。またCQ WWコンテストコミッティの裁量で参加者が革新的なテクノロジーを駆使したと判断した場合に特別盾が贈られる。
9. クラブスコア: この部門への参加はクラブコンペティションのCQ WWスコアに貢献することはできない。